

ナラ枯れコナラの 吊し伐り実践研修会

指導協力者：大峽氏・岸氏（市川市）、松戸里やま応援団、樹護の会

場所：金ヶ作野中の森（樹護の会のフィールド）

期間：2022年9月～2023年2月

対象樹木：幹周長 2.2m、ナラ枯れのコナラ大木

No.	作業日	樹護の会	里やま	参加人数	作業概要
1	9月6日	7	9	16	アーボリスト講習会を受講し市川市で実践を行ってきた大峽・岸氏の指導の下 コナラの太い枝を伐採。高所作業なので 装備や道具、特に荷重のかかるロープの損傷が生じないように、太い枝なのでロープの位置を確認して夫々が注意深く ゆっくりと降ろしていく。コナラの下に農業倉庫があるためコンパネを敷いて落下損傷が無いよう配慮しての作業を行った。
2	9月27日	9	9	18	
3	10月20日	7	6	13	
4	11月16日	6	12	18	
5	12月15日	7	9	16	作業開始と終了後のミーティング・意見交換を行い、高所者と下支え作業者間での声掛けや作業指揮命令を明確にして行うなど安全注意を徹底して6回を終了した。後作業は3月にみ花課の手配による業者の出番。
6	2月7日	5	7	12	
	計	41	52	93	



コナラの大木は半分以上がカシナガによるナラ枯れ 吊し伐りの後は骨格枝幹だけの姿



高枝ノコで枝切り



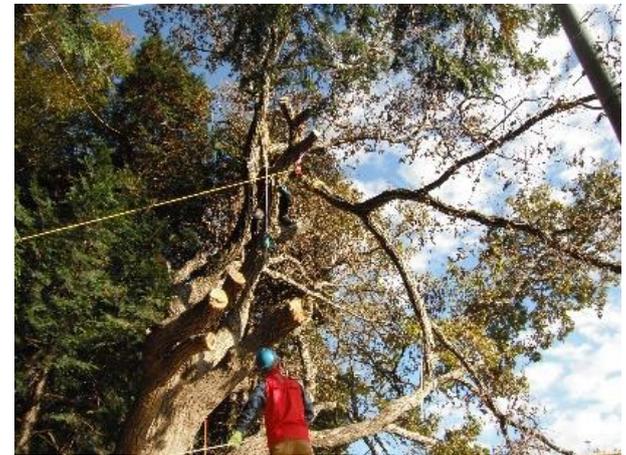
ロープの動きをみて！



ゆっくり落下



大峡さんの頑張り



無事に着地

